



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和4年第40週（10/3～10/9）【概要版】

令和4(2022)年10月14日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- (1) 手足口病は、「例年より多く」報告されていますが、減少傾向にあります。
- (2) 今週のインフルエンザ定点報告数は0でした。

2. 報告数が多かった小児科定点把握疾患（五類感染症）ⁱ

(1) 滋賀県

疾病名	滋賀県			保健所別 (iv)									
	2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
手足口病	1.69	1.89	1.39		○			多	多			多	
感染性胃腸炎	1.17	1.39	1.22					多			多	多	多
RSウイルス感染症	0.75	0.75	0.33							多		多	
ヘルパンギーナ	0.25	0.17	0.25				↑	多				多	多
突発性発しん	0.14	0.17	0.19				多			多		多	多

(2) 前週の全国、滋賀県および近隣府県の状況（下線：滋賀県よりも多い）

疾患	全国	滋賀県	大阪府	京都府	福井県	岐阜県	三重県
手足口病	<u>1.98</u>	1.89	<u>2.08</u>	<u>1.93</u>	0.09	<u>2.68</u>	<u>1.89</u>
感染性胃腸炎	<u>2.01</u>	1.39	<u>1.8</u>	1.24	<u>3.13</u>	1.08	<u>1.96</u>
RSウイルス感染症	<u>1.18</u>	0.75	<u>0.83</u>	<u>0.84</u>	<u>1.13</u>	0.15	<u>1.29</u>
ヘルパンギーナ	<u>0.45</u>	0.17	<u>0.55</u>	<u>0.33</u>	<u>0.17</u>	<u>0.23</u>	<u>0.51</u>
突発性発しん	<u>0.27</u>	0.17	<u>0.22</u>	<u>0.17</u>	<u>0.3</u>	<u>0.28</u>	<u>0.2</u>



3. 全数把握疾患（滋賀県、今週診断例）

類型	疾病名	滋賀県					保健所別						
		2週前	1週前	今週	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
二類	結核	6	3	3			1	1					1
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	2				1			1		
四類	レジオネラ症	1	1	2	○				1		1		

i. 定点把握疾患：人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点（医療機関）で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。

ii. 警：警報発令、注：注意報発令

iii. 今週の値が過去5年の同時期（全数把握疾患は同時期の累積報告数）の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記（定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用）

iv. 「警：警報開始基準を超過」、「注：注意報基準を超過」、「多：今週の滋賀県の値よりも多い」、「↑：前週比増加」（「警報」、「注意報」、「多」、「↑」の順に優先して標記）

滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

令和4年第40週(10/3~10/9)【詳細版】

令和4(2022)年10月14日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

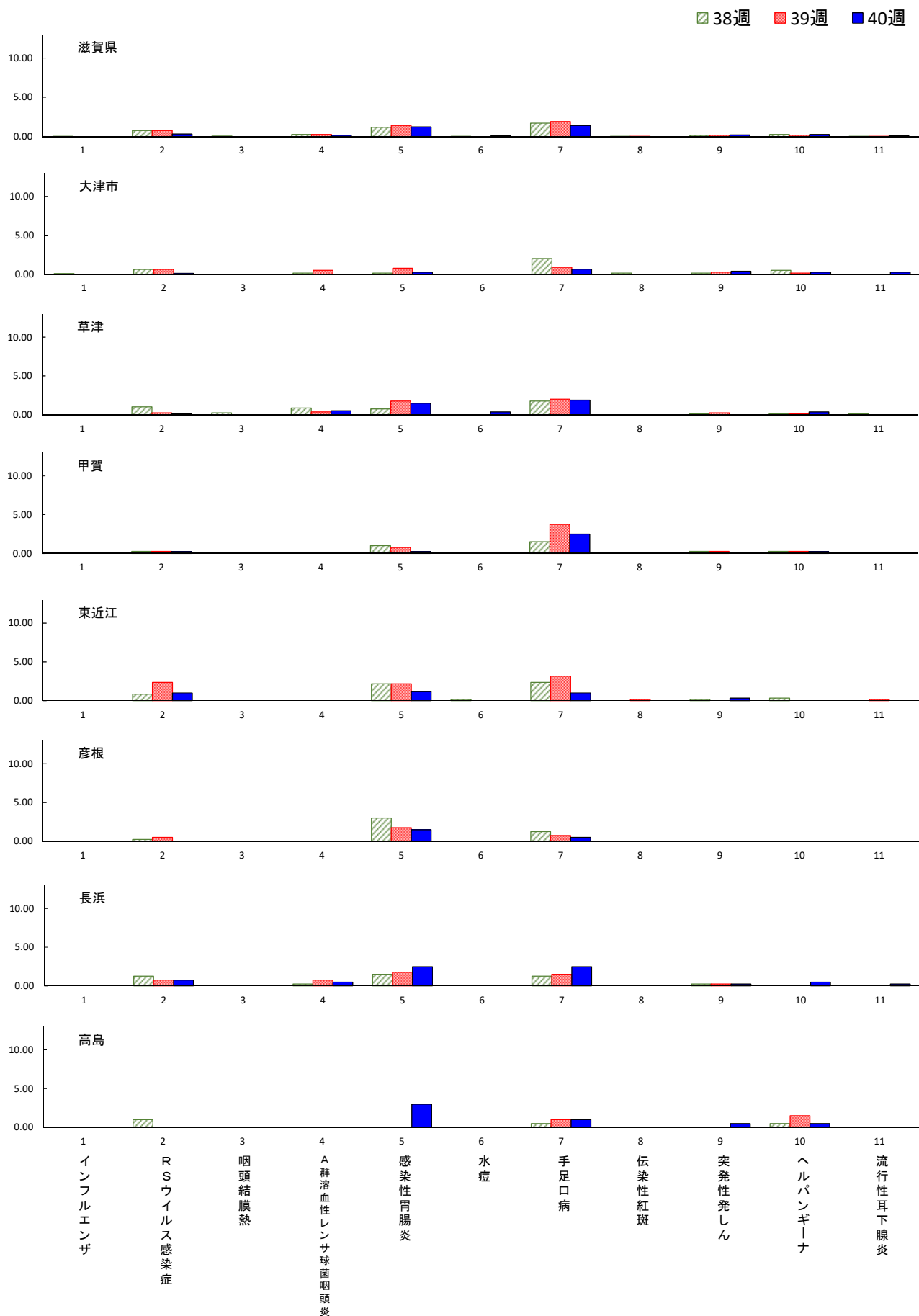
- (1) 手足口病は、「例年より多く」報告されていますが、減少傾向にあります。
- (2) 今週のインフルエンザ定点報告数は0でした。

2. 定点把握疾患(五類感染症)の定点当たり報告数(全国は前週)の値^{i, ii, iii, iv}

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県			保健所別 ^(iv)							基準値						
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	全国 (前週) (iv)	警報 開始	警報 終息	注意報
インフルエンザ (定点数:60)	インフルエンザ	0.02	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	30	10	10
小児科 (定点数:36)	RSウイルス感染症	0.75	0.75	0.33				0.13	0.13	0.25	1.00	0	0.75	0	1.18	-	-	-
	咽頭結膜熱	0.06	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.05	3	1	-
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.25	0.28	0.17				0	0.50	0	0	0	0.50	0	0.33	8	4	-
	感染性胃腸炎	1.17	1.39	1.22				0.25	1.50	0.25	1.17	1.50	2.50	3.00	2.01	20	12	-
	水痘	0.03	0	0.08				0	0.38	0	0	0	0	0	0.06	2	1	1
	手足口病	1.69	1.89	1.39		○		0.63	1.88	2.50	1.00	0.50	2.50	1.00	1.98	5	2	-
	伝染性紅斑	0.03	0.03	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	2	1	-
	突発性発しん	0.14	0.17	0.19				0.38	0	0	0.33	0	0.25	0.50	0.27	-	-	-
	ヘルパンギーナ	0.25	0.17	0.25				0.25	0.38	0.25	0	0	0.50	0.50	0.45	6	2	-
	流行性耳下腺炎	0.03	0.03	0.08				0.25	0	0	0	0	0.25	0	0.04	6	2	3
眼科 (定点数:8)	急性出血性結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	1	0.1	-
	流行性角結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.17	8	4	-
基幹 (定点数:7)	細菌性髄膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
	無菌性髄膜炎	0	0.14	0				0	0	0	0	0	0	0	0.03	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	0.14	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
インフルエンザ (入院例に限る)	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	

- i. 定点把握疾患:人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- ii. 定点当たり報告数が「警報開始基準値」を超える全ての保健所の管内人口の合計が、県人口全体の30%を超えた場合に滋賀県全域に警報を発令(「警」)します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」を超えた場合に注意報(「注」)を発令します。
- iii. 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)
- iv. **赤字斜字**:警報開始基準を超過、**紫字斜字**:注意報基準を超過

3. 定点把握疾患（五類感染症）の保健所別推移（滋賀県、今週と過去2週）



4. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

インフルエンザ定点 (60医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～	
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大津市保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
草津保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲賀保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東近江保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
彦根保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長浜保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高島保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

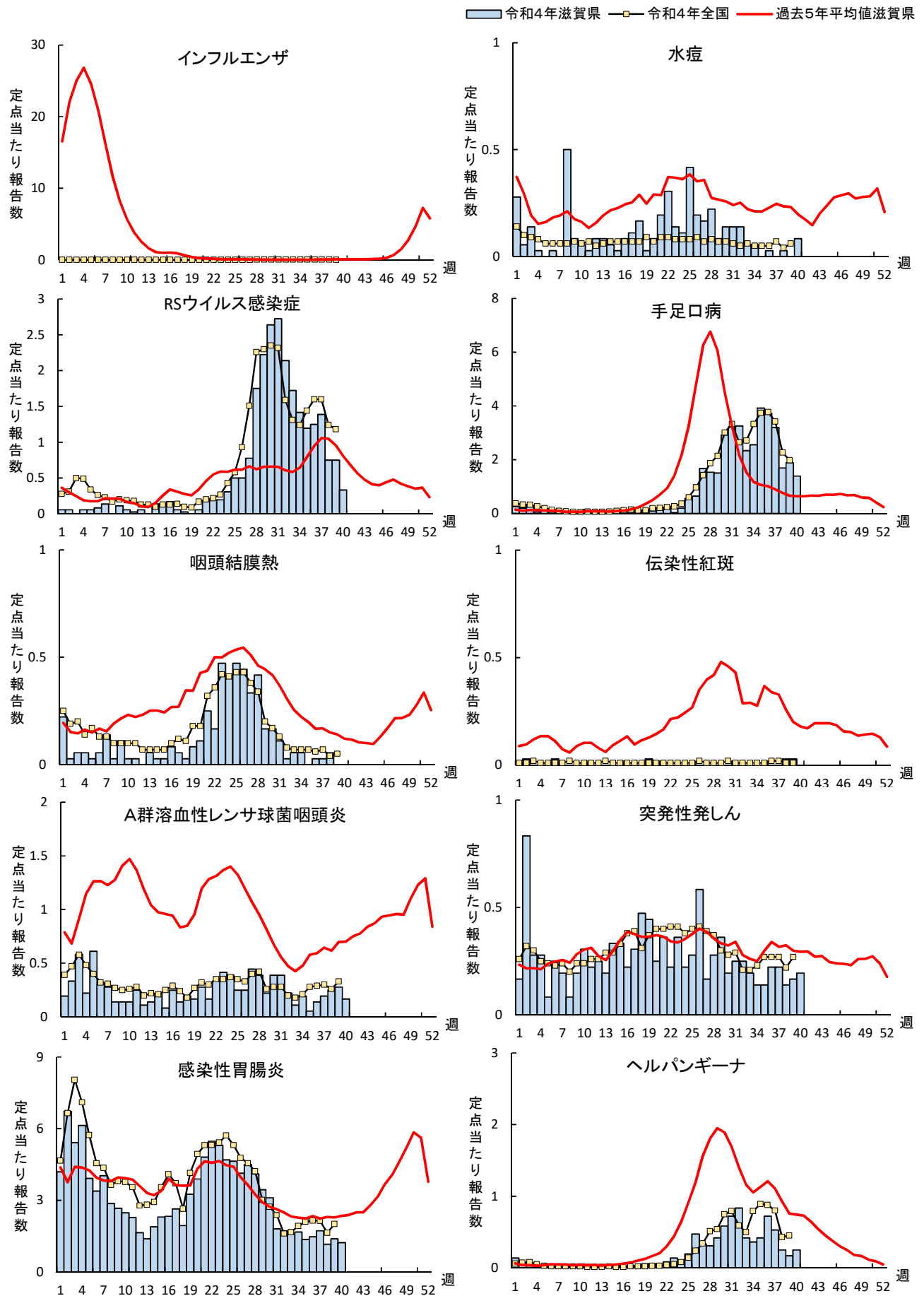
小児科定点 (36医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	12	6	-	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	6	-	-	-	1	1	1	1	-	-	1	-	1	-	-
感染性胃腸炎	44	2	4	9	6	5	6	1	2	1	3	1	3	-	1
水痘	3	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	50	-	3	20	16	6	1	1	1	-	1	-	-	-	1
伝染性紅斑 (リンゴ病)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	7	1	1	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	9	-	-	2	1	3	-	-	-	1	1	-	-	-	1
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-

眼科定点 (8医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

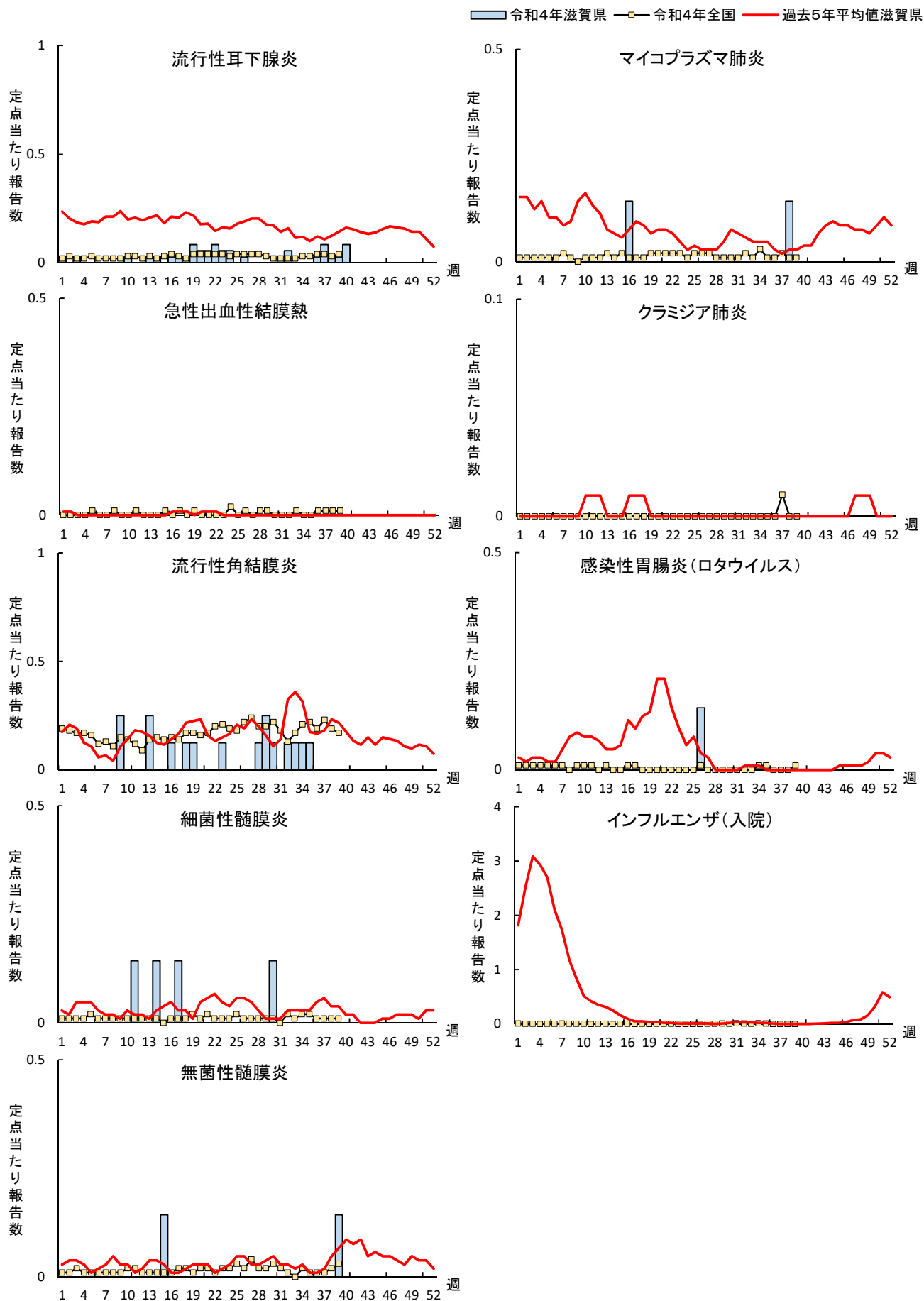
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」: 報告なし

5-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



5-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は前週まで掲載）



6. 全数把握疾患 詳細情報（今週報告例）^v

類型	疾患	診断週	保健所	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	40	大津市	90歳以上	女	肺結核	県内	-
	結核	40	草津	80歳代	男	肺結核	県内	-
	結核	39	東近江	20歳代	男	無症状病原体保有者	-	-
	結核	40	長浜	80歳代	男	肺結核	県内	-
三類	腸管出血性大腸菌感染症	40	草津	60歳代	男	-	-	O55 VT1
	腸管出血性大腸菌感染症	40	彦根	20歳代	女	-	県外	O157 VT1
四類	レジオネラ症	40	甲賀	70歳代	男	肺炎型	-	-
	レジオネラ症	40	彦根	70歳代	男	肺炎型	県内	-

v. 感染症発生動向調査事業において、一～四類および五類感染症の全数報告対象の感染症が、診断した医師から最寄りの保健所へ届出されています。

今週の注目すべき感染症

■ インフルエンザ

(1) インフルエンザに関する報道発表資料 2022/2023 シーズン(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00010.html

(2) インフルエンザ Q&A(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

■ 梅毒

(1) 梅毒に関する Q&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html

(2) 梅毒とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/syphilis/392-encyclopedia/465-syphilis-info.html>

(3) 梅毒 IASR Vol.41 2020 年1月号(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/syphilis-m-3/syphilis-iasrtpc/9342-479t.html>

■ ノロウイルス

(1) ノロウイルスに関する Q&A(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

(2) ノロウイルス等検出速報(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

■ 新型コロナウイルス感染症

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する滋賀県の状況について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryouhukushi/yakuzi/309252.html>

(2) 現在の感染拡大防止対策について(滋賀県)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bousai/sougo/313693.html>

(3) 新型コロナウイルス感染症にかかる滋賀県内の感染動向等(日報・週報)(滋賀県感染症対策課)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryouhukushi/yakuzi/314006.html>

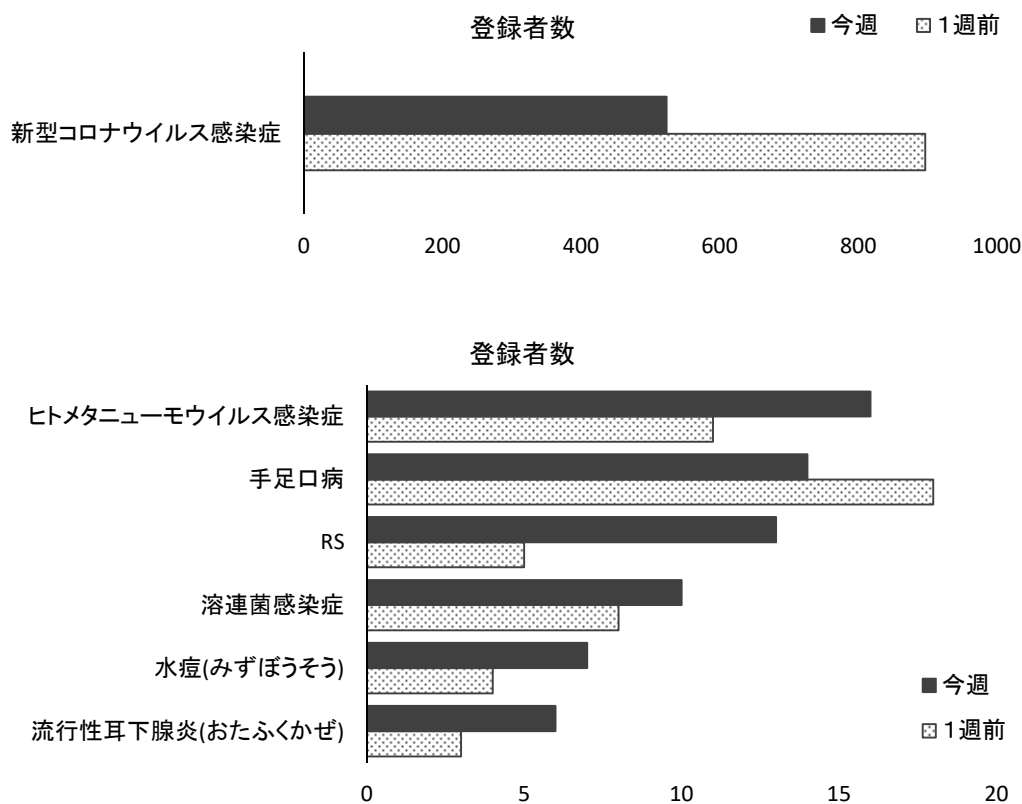
7. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和4年）^{vi, vii}

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国	昨年累積報告数	
	例年より多い	例年より非常に多い	累積報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	(前週)	滋賀県	全国
二類 結核			129	45	29	10	14	19	11	1	10865	169	16299
			9.14	13.14	8.34	7.03	6.19	12.29	7.32	2.18	8.66	11.95	12.92
三類 腸管出血性大腸菌感染症			39	13	12	4	4	2	3	1	2623	77	3243
			2.76	3.79	3.45	2.81	1.77	1.29	2.00	2.18	2.09	5.45	2.57
四類 レジオネラ症	○		29	6	2	3	3	9	6	0	1616	37	2133
			2.06	1.75	0.58	2.11	1.33	5.82	4.00	0.00	1.29	2.62	1.69
五類 アメーバ赤痢	○		7	3	2	0	1	0	1	0	405	5	537
			0.50	0.88	0.58	0.00	0.44	0.00	0.67	0.00	0.32	0.35	0.43
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	○		15	3	9	0	2	1	0	0	1355	25	2066
			1.06	0.88	2.59	0.00	0.88	0.65	0.00	0.00	1.08	1.77	1.64
クロイツフェルト・ヤコブ病			1	0	1	0	0	0	0	0	129	1	179
			0.07	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.07	0.14
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○		11	3	6	0	1	0	1	0	546	10	622
			0.78	0.88	1.73	0.00	0.44	0.00	0.67	0.00	0.44	0.71	0.49
後天性免疫不全症候群			4	1	3	0	0	0	0	0	646	8	1053
			0.28	0.29	0.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.51	0.57	0.83
侵襲性インフルエンザ菌感染症			1	0	0	0	0	1	0	0	128	1	194
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.65	0.00	0.00	0.10	0.07	0.15
侵襲性肺炎球菌感染症			13	5	3	1	1	0	3	0	883	16	1405
			0.92	1.46	0.86	0.70	0.44	0.00	2.00	0.00	0.70	1.13	1.11
水痘(入院例)	○		4	1	1	0	0	1	1	0	233	11	301
			0.28	0.29	0.29	0.00	0.00	0.65	0.67	0.00	0.19	0.78	0.24
梅毒	○	○	52	12	17	2	11	2	8	0	9312	46	7978
			3.69	3.50	4.89	1.41	4.86	1.29	5.33	0.00	7.42	3.25	6.32
播種性クリプトコックス症	○	○	2	0	0	0	1	1	0	0	111	0	163
			0.14	0.00	0.00	0.00	0.44	0.65	0.00	0.00	0.09	0.00	0.13
百日咳			7	2	0	0	5	0	0	0	360	5	707
			0.50	0.58	0.00	0.00	2.21	0.00	0.00	0.00	0.29	0.35	0.56

- vi. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。
- vii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

【参考】今週の学校欠席者情報収集システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報収集システム(https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php)へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを、本感染症週報と同期間について、集計して掲載しています。



図：学校欠席者情報収集システム（保育園サーベイランス含む）において登録数の多い疾患

【全国情報】国立感染症研究所 感染症疫学センターHPに掲載されています。

感染症発生動向調査 週報(IDWR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

病原微生物検出情報(IASR)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr.html>

インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

【届出対象疾患】厚生労働省 HPに掲載されています。

感染症法に基づく医師の届出のお願い

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

滋賀県感染症情報センターHP:

<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/>



イラストは滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」